

めぐみイエス・キリスト教会

2025年5月4日(日)第一主日礼拝

午前10時より

週報「通算第757号」



2025年標題聖句

イザヤ書40章30節～31節

《若者も疲れて力尽き、若い男たちも、つまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように、翼を広げて上ることができる。走っても力衰えず、歩いても疲れぬ。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】

【賛美Ⅰ】 新聖歌258「墨よりも黒き心なれど」p. 402

【交読文】 No.54 ヨハネの福音書14章(抜粋) p. 922

【賛美Ⅱ】 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 p. 314

【使徒信条】

【主の祈り】

【前回説教】

【賛美Ⅲ】 オリジナル曲「ラザロ」

【聖書朗読】 ルカの福音書9章22節 (p. 131下段)

【礼拝説教】 《第一回目の受難予告》

【聖餐式】

【賛美Ⅳ】 新聖歌165「栄光イエスにあれ」 p. 235

【平和祈り】

【頌 栄】 新聖歌63 「父・御子・御霊の」 p. 85

【祝祷後奏】

※本日の聖書箇所(ルカの福音書9章22節)

9:22 そして、人の子は多くの苦しみを受け、長老たち、祭司長たち、律法学者たちに捨てられ、殺され、三日目によみがえらなければならない、と語られた。

●ポイント1. 共観福音書における平行記事から

※マタイ福音書16章21節～23節「ピリポ・カイサリア」(新約p.34)

16:21 そのときからイエスは、ご自分がエルサレムに行って、長老たち、祭司長たち、律法学者たちから多くの苦しみを受け、殺され、三日目によみがえらなければならないことを、弟子

たちに示し始められた。

16:22 すると、ペテロはイエスをわきにお連れして、いさめ始めた。「主よ、とんでもないことです。そんなことがあなたに起こるはずがありません。」

16:23 しかし、イエスは振り向いてペテロに言われた。「下がれ、サタン。あなたは、私をつまずかせるものだ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている。」

●ポイント2. 悲しみのメシア預言から

※イザヤ書53章10節～12節「イザヤへの言葉」 (旧約p.1259)

53:10 しかし、彼を砕いて病を負わせることは【主】のみこころであった。彼が自分のいのちを代償のささげ物とするなら、末長く子孫を見ることができ、【主】のみこころは彼によって成し遂げられる。

53:11 「彼は自分のたましいの激しい苦しみのあとを見て、満足する。私の正しいしもべは、その知識によって多くの人を義とし、彼らの咎を負う。

53:12 それゆえ、私は多くの人を彼に分け与え、彼は強者たちを戦勝品として分かち取る。彼が自分のいのちを死に明け渡し、背いた者たちとともに数えられたからである。彼は多くの人々の罪を負い、背いた者たちのために、とりなしをする。」

●ポイント3. 復活の預言とは？

※ヨナ書1章17節・2章10節「三日三晩」 (旧約p.1578)

1:17 【主】は大きな魚を備えて、ヨナを呑み込ませた。ヨナは三日三晩、魚の腹の中にいた。

2:10 【主】は魚に命じて、ヨナを陸地に吐き出させた。

◎先週のメッセージ【シモン・ペテロのキリスト告白】

《主イエスは、よく一人で祈られました。特に、十二使徒を選ばれる時も、父なる神様と夜を徹して祈られました。さて、主はこの時、何を祈られたのでしょうか。私は、シモン・ペテロの為に祈られたと思っています。この箇所は、共観福音書のすべてに記載されています。マタイによりますと、場所は、「ピリポ・カイサリア」となっています。

「群衆は私のことをだれだと言っていますか。」と、主が聞かれます。「バプテスマのヨハネだと言っています。エリヤだと言う人たち、昔の預言者の一人が生き返ったのだと言う人たちもいます。」

「あなたがたは、私をだれだと言いますか。」

「神のキリストです。」と、シモン・ペテロが答えます。

キリストとは直訳すると「油注がれた者」という意味で「メシア」のことです。マタイには、主が続けて語られた言葉が記載されています。「バルヨナ・シモン、あなたは幸いです。このことをあなたに明らかにしたのは血肉(人間)ではなく、天におられる私の父です。」

この言葉は、主イエスの祈りの結果であることを教えています。つまり、主は、シモン・ペテロが自分の力で告白したのではなく、父なる神様が御霊によって彼に言わせたのだ、と言われるのです。「そこで、私もあなたに言います。あなたはペテロです。私はこの岩の上に、私の教会を建てます。私はあなたに天の御国の鍵を与えます。あなたが地上でつなぐことは天においてもつなぐれ、あなたが地上で解くことは天においても解かれます。」

ここで初めて、主は「教会」という言葉を使われました。また、ペテロが十二使徒の真のリーダーになることを、預言されたとも言えます。

ところで、ペテロの三度にもおよぶ「主イエスの否認」の時にも、主イエスは、彼の為に取りなしの祈りをされています。ペテロが真の指導者になる為には、主の取りなしの祈りが必要であったからです。》

◎お知らせ

※次回は、2025年5月11日午前10時より、平常通りに行ないます。